

事 務 連 絡
平成 1 6 年 8 月 3 日

各市区町村

住民基本台帳ネットワークシステム担当課長 殿

財団法人 地方自治情報センター
住基全国センター システム担当部長

Windows 2000 のセキュリティホール (MS04-025) の対策について (通知)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

住民基本台帳ネットワークシステムの運用につきましては、日頃からご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、平成 1 6 年 7 月 3 1 日にマイクロソフト株式会社より、緊急の対応を必要とするセキュリティ情報「Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (867801) (MS04-025)」の発表がありましたので、お知らせします。

つきましては、別紙のとおり速やかに対応していただきますようお願いいたします。

(問い合わせ先)

住民基本台帳ネットワークシステム全国センター

担当 システム担当

(問い合わせは、コールセンターまで)

TEL 03 - 5 2 7 5 - 7 6 7 5

FAX 03 - 5 2 1 4 - 0 0 2 4

メールアドレス juki-call@jzc.jp

1 対象となる機器

CS、CS 端末（カード発行端末を含む）

2 新たに発見された脆弱性とその影響

「Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム（867801）（MS04-025）」

Internet Explorer（エクスプローラを含む）に、リモートで任意のコードが実行される次の脆弱性が報告されています。

- （１）セキュリティゾーンによる制限機能を迂回することが出来る脆弱性
- （２）不正なBMPファイルによりバッファオーバーランを引き起こす脆弱性
- （３）不正なGIFファイルによりバッファオーバーランを引き起こす脆弱性

攻撃者がこの脆弱性を悪用した場合、プログラムのインストール、データの表示、変更、削除又は完全な特権を持つ新規のユーザの作成等、コンピュータの完全な制御を取得することができます。

これらの脆弱性は、次の操作を行った場合に影響を受ける可能性があります。

- （１）悪意あるホームページを参照する
- （２）メールに添付された不正なファイルを開く
- （３）エクスプローラで、不正なBMP形式及びGIF形式の画像をプレビュー（
１）又は縮小表示（２）を行う

また、今後、ウイルス等で、この脆弱性が悪用される可能性もあります。

- 1 プレビュー：エクスプローラで画像形式のファイルを選択したときに、縮小した画像を表示し、内容を確認できる機能



- 2 縮小表示：エクスプローラのファイル表示方法のひとつ。画像ファイル等の場合、縮小表示され、内容を確認することができる。



3 対応方法

MS04-025 について、CS 及び CS 端末（カード発行端末を含む）に対し、次の対策及び確認を行って下さい。

（１）エクスプローラの設定変更

エクスプローラでプレビュー及び縮小表示を使用しないように、次の手順に従い、設定の変更を行ってください。

特に、ファイルサーバ等、ファイル共有している他のコンピュータをCS又はCS端末から頻繁に閲覧する運用を行っている場合や、CS又はCS端末にFD等の記録媒体でファイルのやり取りを行う運用を行っている場合は、早急に設定を変更してください。

注意事項（必ずお読みください）

（ア）設定の変更は、各ユーザごとに行う必要があります。キーボードから明示的にログオンを行う次のユーザに対して行ってください。

「CS」

- ・ Administrator
- ・ 市町村で独自に作成したユーザ

「CS端末（カード発行端末を含む）」

- ・ Administrator
- ・ JUKINUSER（（ウ）に該当する場合）
- ・ 市町村で独自に作成したユーザ

プログラムのみを使用するユーザ（サービスアカウント）は、設定を変更する必要はありません。但し、サービスアカウントであっても、キーボードから明示的にログオンを行うことがある場合は、設定を変更してください。

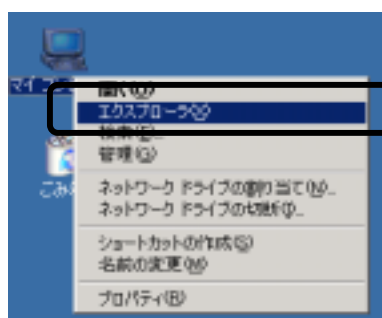
- (イ) 「CS端末用アクセス制限ツール」(以下、「アクセス制限ツール」という。)を適用しているユーザ(例：JUKINUSER)では、「マイ ドキュメント」フォルダを除き、エクスプローラ上でファイルを閲覧することができません。そのため、(ウ)に該当する場合を除き、設定を変更する必要はありません。MS04-025のセキュリティ更新プログラムを適用するまでの間、安全と確認していないファイルを「マイ ドキュメント」上に保存したり、「マイ ドキュメント」フォルダをエクスプローラで閲覧しないように各ユーザに周知してください。
- (ウ) アクセス制限ツールの制限事項を市町村独自で変更し、エクスプローラを使ってファイルの閲覧ができる設定としている場合は、「運用保守手引書(本編) 付録」を参照し、アクセス制限ツールの制限を解除したのち、設定の変更作業を実施してください。

参照手引書	参照箇所	参照ページ
運用保守手引書(本編) 付録	【付録 7】 「7 CS 端末用アクセス制限ツール操作手順」 「7.5 アクセス権限の制限解除」	付 7-20

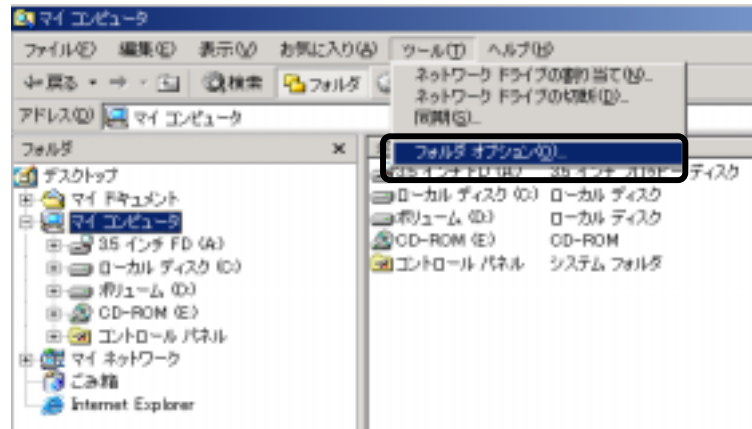
- (エ) 設定を変更しても、ユーザが設定を元に戻した場合、脆弱性の影響を受ける恐れがあります。そのため、設定を変更しないように各ユーザに周知してください。

プレビュー表示の設定変更方法

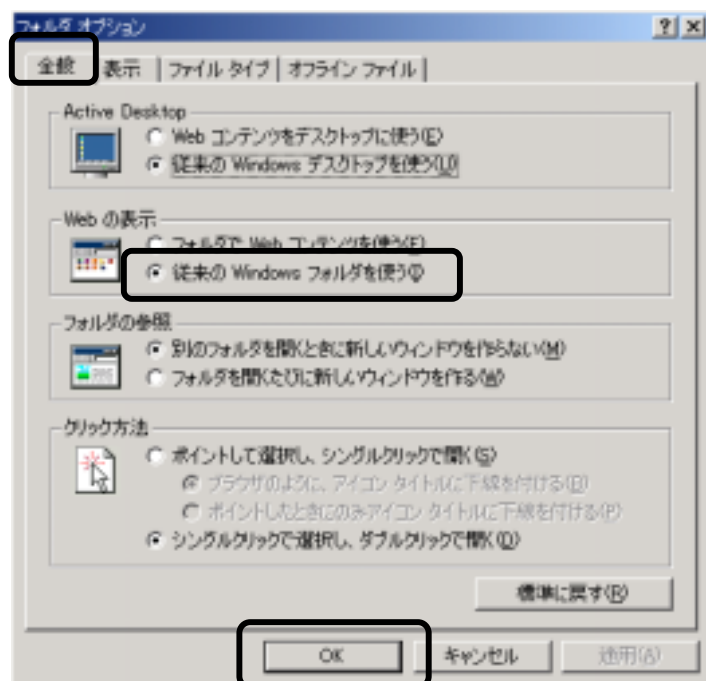
- (ア) デスクトップ上の「マイコンピュータ」を右クリックし、「エクスプローラ(X)」を選択します。



- (イ) エクスプローラのメニューから[ツール]-[フォルダ オプション]をクリックします。

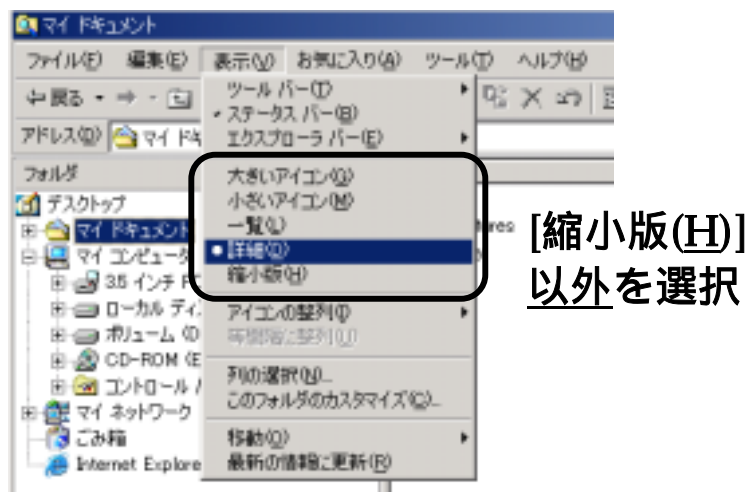


- (ウ) [全般]タブをクリックし、[Webの表示]のセクションで[従来のWindowsフォルダを使う(!)]をクリックします。
- (エ) [OK]ボタンをクリックし、エクスプローラに戻ります。

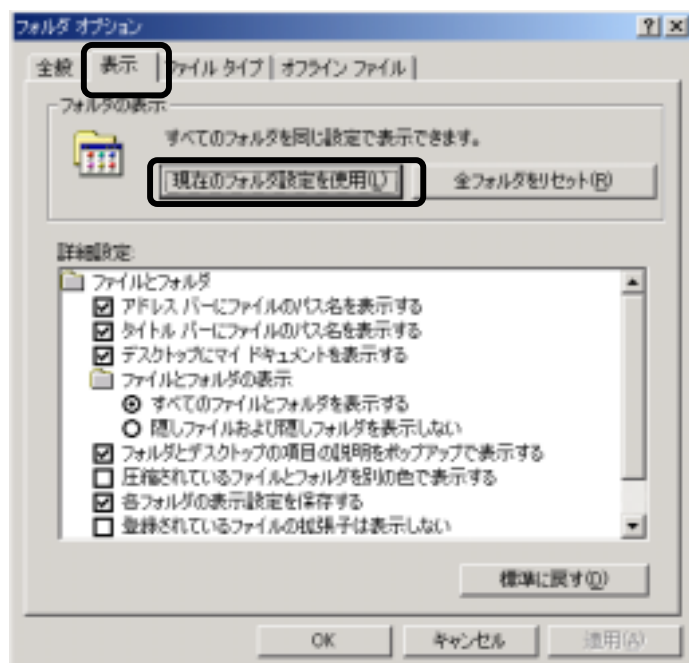


縮小表示の設定変更方法

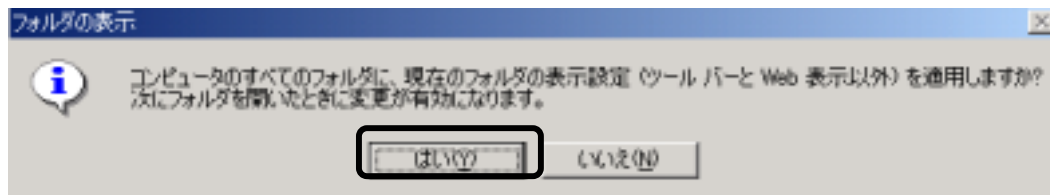
- (ア) デスクトップ上の「マイコンピュータ」を右クリックし、「エクスプローラ(X)」を選択します。
- (イ) エクスプローラのメニューから[表示]をクリックします。
- (ウ) [縮小版(H)]以外の表示方法を選択します。(例：詳細(D))



- (エ) エクスプローラのメニューから[ツール]-[フォルダ オプション]をクリックします。
- (オ) [表示]タブをクリックします。
- (カ) [フォルダの表示]のセクションで[現在のフォルダ設定を使用(L)]をクリックします。



(キ) 次の画面が表示されます。「はい(Y)」ボタンを押します。



(ク) フォルオプション画面の[OK]ボタンをクリックし、エクスプローラに戻ります。

以上で作業は終了です。

(2) 安全を確認していない画像ファイルをCS及びCS端末で参照しない

MS04-025のセキュリティ更新プログラムを適用するまでの間、ファイルサーバ等、ファイル共有している他のコンピュータ及びFD等の記録媒体に保存している安全を確認していない画像ファイルは、CS及びCS端末から閲覧しないでください。MS04-025の脆弱性は、悪意あるBMPファイル及びGIFファイルを、エクスプローラでプレビュー及び縮小表示することにより影響を受ける可能性があるとの報告があります。

(3) CS及びCS端末からインターネットへの接続を禁止していない場合のアクセス制限

CS及びCS端末からホームページの参照やメール閲覧等、インターネットへの接続を禁止していることと存じますが、万が一、接続している場合は、インターネットへの経路上にある市町村設置ファイアウォールやルータ等で、インターネットへのアクセスが出来ないように制限してください。

(4) CS及びCS端末セグメント上の接続機器の確認

CS及びCS端末を設置しているセグメントに、管理者が不明な機器や、許可していない機器が接続していないか、ハブ等が露出していないか確認をお願いします。

また、CS及びCS端末を設置しているセグメントへ機器を接続する場合は、最新のウイルスパターンファイルでウイルスチェックを実施し、安全を確認した後に接続してください。

(5) その他

住基ネットとは関係のない機器ですが、共用ファイルサーバを庁内 LAN で使用している場合は、共用ファイルサーバに対し、許可されているユーザ以外がアクセスできないように制限しているか、推測されやすいパスワードを使っているユーザがいらないか等、確認することをお勧めします。

4 注意事項

この事務連絡は、セキュリティ更新プログラム（MS04-025）の適用をお願いするものではありません。セキュリティ更新プログラム（MS04-025）の動作確認は完了していませんので、別途、動作確認の完了を通知するまで、CS及びCS端末にセキュリティ更新プログラム（MS04-025）を適用しないでください。

5 参考

「Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム（867801）（MS04-025）」

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/bulletin/MS04-025.asp>